

# 横断歩道橋 個別施設計画

令和3年3月



添田町

# 1. 目的

管理橋梁の現状と課題を踏まえ、従来の事後的な修繕及び架替えから、予防的な修繕及び計画的な架替えへと移行することにより、橋梁の長寿命化、維持更新費の縮減、予算の平準化を図りつつ、道路利用者や第三者に対する安全性・信頼性を確保することを目的とします。

## 1.1 計画策定の背景と経緯

添田町が道路施設として管理する横断歩道橋は、令和2年12月現在、唄う橋の1橋です。平成6年度完成した橋梁であり、26年が経過しており、老朽化が進んでいきます。道路法に基づく定期点検による確実な状態把握や早期修繕が求められています。

# 2. 対象施設及び計画期間

前述のとおり、添田町では、1橋の横断歩道橋を管理しています。これを添田町が取り組むべき本計画の対象とします。

また、計画期間としては令和3年度から令和7年度までの5年間とします。

横断歩道橋名	路線名	架設年次	橋長	道路幅員
唄う橋（ウタウハシ）	堂ノ前・上グルミ線	1994年	18.2m	2.0m

3. 個別施設の状態

2019年に行った定期点検では、唄う橋については健全（Ⅰ）の判定でした。

区分		定義
Ⅰ	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
Ⅱ	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から優先度の高いものから順に措置を講ずることが望ましい状態
Ⅲ	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
Ⅳ	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、または生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

[ 判定区分表 ]

4. 今後の計画について

添田町では、横断歩道橋定期点検要領に基づき、5年に1度の近接目視による点検を実施します。

添田町 横断歩道橋長寿命化年次計画表								※この計画は、点検結果や予算状況等に応じて見直すことがあります。				
整理番号	橋梁名	架設年次	供用年数	橋長(m)	幅員(m)	最新の点検結果		対策の内容・時期 (○:定期点検 △:調査・設計 ●:補修)				
						点検年度	判定区分	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1	唄う橋	1994	26	18.20	2.00	2019	Ⅰ				○	